

## 支援予定メニュー

- ①補助金
- ②金融機関による新連携融資
- ③信用保証の特例



新コントローラ



従来型コントローラ

## 連携のきっかけ、特徴

- ・(株)織元山口は十数年前から特許技術による写真のような織物「PHOTOTEX」といった独自の技術を蓄積し、縞帳、タペストリーほか特注織物を専門にしてきた。
- ・従来の織物フォーマットは未だフロッピーディスクを媒体としている規格であり、ITの発展に対応できずにいる。そのため(株)織元山口ではカヤバ工業製電子ジャカードに対応する新たなコントローラを自社開発し、独自の技術を蓄積してきた。
- ・その技術に繊維機械販売の三河屋機料(株)が着目し、そのシステムの商品化の話を持ち上がった。そこで、様々な製品開発の実績を持つメコン(株)の協力を要請し、より汎用性の高い商品として開発が始まった。
- ・この3社は米沢という伝統的な織物産地の中で古くからの深い交流があったため、各社の経営資源を互いに認識しており、それぞれの強みを持ち寄ることで計画が具体化されたものである。

## コア企業の会社概要

企業名・代表者	(株)織元山口 代表取締役 山口 英夫	
所 在 地	山形県米沢市大字築沢1790-1	
創 業	昭和34年1月	
資本金・従業員数	1,200万円	5名
業 種	絹・人絹織物業	
T E L	0238-32-2364	
F A X	0238-32-2365	
ホ ー ム ペ ー ジ	<a href="http://www.yamakuchi.co.jp">http://www.yamakuchi.co.jp</a>	
e - m a i l	hideo@yamakuchi.co.jp	

## PR、その他

- ・(株)織元山口では、最新のデジタル技術による新しい織物の制作・販売を行っており、これらの織物は、タペストリーや縞帳など一品生産の特注織物として注目されています。
- ・本事業では、このデジタル技術を汎用化し、同業織物業者に提供することによって新たな織物市場の創造を図りたいと考えております。
- ・今後、主要都市にて展示会を開催し、電子ジャカード織物の可能性への理解を広めて参ります。